



市議会議長
皆名 宏

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、日ごろより議会運営につきまして、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ご承知のとおり、社会情勢の変化や経済状況など、本市を取り巻く環境は依然厳しい状況であります。しかしながら、少子高齢化対策、防災減災対策、安心・安全なまちづくりなど、今後も真剣に取り組まなくてはならない課題もあります。

また、近年地方分権の推進により、地方自治体の自己決定や自己責任の範囲が拡大されるなかで、これまで以上に、議会の果たす役割が大きくなってまいります。

このような状況の下、市議会では、住民を代表する唯一の議事機関として市長との二元代表制を確立し、開かれた議会を目指すため、議会の最高規範となる碧南市議会基本条例を制定し、平成26年10月から施行いたしました。この条例では、強い責任感を持って、市民の負託にこたえるよう全力で議会活動に取り組むことを決意しております。

市民の皆様におかれましても、今後の市政、議会運営に、これまで以上の関心を持っていただきますようお願いを申し上げます。

皆様のご健勝、ご多幸をご祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



碧南市長
補宜田 政信

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、日ごろから市政に対するご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、豪雨による広島市の土砂災害や御嶽山の噴火など、自然災害の猛威を再認識した年でありました。幸い本市においては大きな災害は発生しておりませんが、災害はいつ起きても不思議ではありません。今年も引き続き市民の皆様への安心安全を最優先課題とし、その達成に向けて全力を尽くしてまいります。

ところで、昨年9月より開始したふるさと応援寄附金制度が全国の皆様よりたいへん好評を得ております。今年も地元の特産品や話題性のあるプランをさらに充実させるなど、本市の魅力を生かして積極的にPRし、さらなる情報発信に努めてまいります。

また本年は、平成22年に策定されました第5次碧南市総合計画の折り返しの年となります。近年の少子高齢化や人口減少などの社会情勢の変化に対応していくとともに、今後も行政運営の指針とし、市政全般にわたる市民満足度と費用対効果の最大化を目指して、諸事業に取り組んでまいります。

結びに、新しい年が市民の皆様にとりまして実り多き年でありますとともに、皆様のご健勝を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

謹んで
新春のお喜びを
申し上げます